



剣道部

北近畿杯高校剣道交歓大会が昨年末の12月17日(日)に八鹿総合体育館で行われました。

男子団体では、1回戦生野高校に4対0、2回戦追手門学院高校に3対0、3回戦三田学園高校に3対1、4回戦山崎高校に2対1、5回戦明石城西高校に3対2と勝ち進み、準決勝で市川高校に0対3で破れて、3位に入賞しました。

【登録選手】2年村上祐希(加古川市立氷丘中)、溝端昌圭(神戸市立神出中)、村上大和(明石市立衣川中)、1年谷川裕登(神戸市立須磨北中)、福島悠貴(同布引中)、坂井颯(姫路市立大津中) 女子団体では、1回戦小野工業高校に4対0、2回戦豊岡・追手門に5対0、3回戦豊岡総合・生野に5対0、4回戦山崎・東舞鶴に3対2、準

決勝出石高校に2対0、決勝では加古川北高校に2対1で勝利し、優勝を果たしました。

【登録選手】2年生黒田優莉(神戸市立須佐野中)、宮本愛未花(同王塚台中)、1年有村恋(加古川市立神吉中)、竹内莉子(神戸市立湊川中)、釣きらら(伊丹市立南中)、木庭夢菜(高砂市立鹿島中)

昨年の4月から本校に留学をしていたコナー・アーペン君(オーストラリア)が、予定していた留学期間を終了し、帰国することになりました。

送別会が、1月9日(火)3学期始業式の後、行われました。



別れの寂しさをこらえながら、「楽しかった。必

ずまた神港に来ます」とスピーチをし、生徒を代表して生徒会長より、記念品が贈呈されました。

記念品の印鑑には、「虎名」と刻まれています。いつの日か、再会できることを楽しみにしたいと思います。



4月になれば、4人目となる新しい留学生がやってきます。

美術部

百年以上の歴史を持つホルベイン画材株式会社主催の「第9回高校生の油絵アートコンテスト」で、1年平田優貴(神戸市立長峰中)が、最優秀賞である大賞を受賞しました。



作品名は「キャンプファイヤー」です。

平田君は、入学直後交通事故で足を負傷したために、希望する運動部への入部を諦め、以前から好きだった絵を描こうと美術部に入部しています。

この作品は、彼にとってなんと2作目でした。

制作する上で苦労したのは、炎の勢いを出す手法と火の粉の表現、全体の明暗のコントラストだったということです。

全国から数多くの応募作品が集まるコンテストで、素晴らしい結果を残すことができました。

ちょっと一言 通学時など、目的地に着くまでの「合間(あいま)」の時間をどのように使うかで、人生の充実度は違ってくる。待ち時間や移動時間は、つついゲームで暇つぶし? 私たちの生活の中には「何かが終わわり、次の何かが始まる」までの時間は結構多い。いわゆる「合間」だ。えてしてこの「合間」は、無駄に過ごすことのほうが多い。実はこの「合間」は、私たちの人生の大半を占めているのだ。多くの時間を無駄に過ごしていることに気がつき、「合間」の有効活用を始めると、ことがスムーズに進んだり、また進まないときでもイライラせずに余裕をもてるようになってくるのだ。